

第85回県外植物観察会 早春の大本花明山植物園（丹波亀山城址）を訪ねて

〈開催日〉 2023年4月16日（日）
 〈集合場所&時間〉 JR山陰本線（嵯峨野線）亀岡駅南口 10時00分
 〈参加者〉 大谷一弘・和田義彦幹事以下 21名

大本本部天恩郷（丹波亀山城址）内に1951年4月に開園した「大本花明山植物園」をたずねました。
 敷地面積は5,500㎡、日本の野生植物を中心に1,000種の植物が栽培されていました。
 とても丹念に管理されており、私の想像以上に豊富で目つ自然な形で生育されており、その撮影した一部を報告いたします。

【JR山陰本線亀岡駅から大本天恩郷入り口まで】 亀山駅～南郷公園～丹波亀山城址入り口
 亀山駅南口集合 手前は平和の鐘



明智光秀像



本日のコース&スケジュールの説明



南郷公園入口



【大本天恩郷（丹波亀山城址）】
天恩郷入り口



カメラリアエリナ（園芸種ツバキ科）



亀山城内堀跡



ユニークな形のアカマツ



万祥殿

コノハナザクラの原木（山桜の八重咲種）



ケヤキの古木（城にあった？）

本日の参加者（+大谷一・村山）



【大本天恩郷（丹波亀山城址）】
大本花明山植物園



シロヤマブキ



ヒメシャガ



ケキツネノボタン



ハンカチノキの果実



コバノガマズミ



ホタルカズラ



ホウチャクソウ



ウラジロウツギ



キビシロタンポポ



コンロンソウ



カワセミソウ (京都府立植物園から)



エビネ



キエビネ



ヒキノカサ



エンレイソウ (埋もれている)



ハンカイソウ



ヤマアイ



ヒロハヤブソテツ



ユキモチソウ



ハルユキノシタ



シロバナイカリソウ



トキワイカリソウ



バイカイカリソウ



コマユミ



ギンバイソウ



ユキグニミツバツツジ



イズセンリョウ



トモエソウ



クサタチバナ



チョウジソウ



アイズスゲ



ホンシャクナゲ



シライトソウ



ツルキジムシロ



ヘビノボラズ



ラショウモンカズラ



サギゴケ



クサボケ



アリアケスミレ



オキナグサ



ウンゼンツツジ



ヤマグルマ



ハナミョウガの果実



オオタニワタリ



ヒメウツギ



イワヒバ



園内を流れる小川



ヤブソテツに覆われた斜面



ユキツバキ



ヤマボウシ



カノコソウ



ナツロウバイの果実



【感想】

貴重な野牛植物が自然に植栽されていて、心地よい
植物園でした。
初めて見る草木が沢山あって、感激の連続でした。
季節を変えてまた訪れたいです。
私の個人的な理由で例会や調査活動に参加できない
状況が続いていました。参加者の皆さんと楽しく過ご
したことで「元気」を頂きました。
ありがとうございました。

村山和夫